

2019年12月13日

関係各位

千代田化工建設株式会社  
IR・広報・CSR部

「京都大学とのロボティクス技術開発の共同研究について」

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市、代表取締役社長:山東理二、以下「千代田」)は、国立大学法人京都大学大学院工学研究科(以下、京都大学)と「**プラント運転・保全分野へのロボティクス技術の応用**」に関わる共同研究に着手しましたのでお知らせいたします。

千代田は、AI技術・シミュレーション技術とプラント3Dモデル情報を組合せた、プラント デジタル ツイン(Plant Digital Twin®)等のデジタルプロダクトを活用したサービスを通じて、プラントの運転・保全の最適化と省人化の実現を目指しています。

今般共同研究契約を締結した京都大学では、松野文俊教授の研究室において長年にわたりフィールドロボット技術の開発を推進しており、去る7月にオーストラリアのシドニーで開催された Robocup 世界大会 2019 Rescue Robot League において優勝する等、フィールドロボットに不可欠な不整地での走行技術、自動マッピング技術で優れた成果を生み出しています。

今回の共同研究を活用し、実プラント環境下で作業員・巡回員に代わってプラントの運転・保全操作や日常点検の五感計測の代替を実現するとともに、万一の災害時にも危険作業に対応するフィールドロボット技術開発を推進することで、上記サービスの充実に取り組んで参ります。

京都大学松野研究室

<http://www.mechatronics.me.kyoto-u.ac.jp/>

試験走行動画(松野研究室チャンネル)

<https://youtu.be/mBCwzYIsm-w>

以 上

---

この件に関するお問い合わせ先 :IR・広報・CSR部 塚本 / 池尻

電話: 045-225-7734 FAX: 045-225-7748

URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/index.php>